

教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、変化、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。
〔スキルアップ〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、リズムの重なりの特徴に気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムの重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 声を合わせて歌うことやリズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱やリズムアンサンブルに親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
楽ふとドレミ	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。	(2) 音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音階や鍵盤楽器に親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
〔こんにちは リコーダー〕	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	(2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。	(3) リコーダーで様々な表現をするに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。

歌声ひびかせて	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。
〈音のスケッチ〉	(1) いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能や、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) 声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。	(3) いろいろで声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
〔めざせ 楽き名人〕	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	(2) 音色、旋律、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 旋律の感じを生かしてリコーダーで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。
せんりつの流れとへん化	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。

遊び歌めぐり	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
曲に合った歌い方	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。	(2) 音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。
〈音のスケッチ〉	(1) ラテンのリズムの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) リズム、反復、変化、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	(3) ラテンのリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ラテン音楽やリズムアンサンブルに親しむ。
アンサンブルの楽しさ	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、アメリカ民謡や合唱奏に親しむ。
〔めざせ 楽き名人〕	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 音色、旋律、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) リコーダーの響きや声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。

ききどころを見つけて	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。
みんなで合わせて	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
〈音のスケッチ〉	(1) 打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。	(2) 音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。	(3) 音の響きや組合せを生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。
〔物語の音楽を楽しもう〕	(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 物語を音楽が表していることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育む。